

ワイヤ使わず歯を移動

..... おくちの 相談室

【問い】 歯に固定する器具やワイヤを使わないでできる歯列矯正があると聞きました。子どもだけでなく誰でもできるものなのでしょうか？（大村市、30歳女性）

の移動モデルと、それに対応する複数のアライナーが連続的に設計、作成されます。治療計画に従い、これらのアライナーの交換を順次続けることで、治療のゴールへと向かいます。

【答え】 お尋ねの治療法はおそらくアライナー矯正（マウスピース矯正）のことだと思います。混乱するかもしれませんが、一般にマウスピース矯正には2通りあります。①患者さんの歯列の型取りを行い、「アライナー」という装置を作って進める方法②小学生の頃の混合歯列期（乳歯と永久歯が混在）に既製のマウスピースを用いて、お口周辺の成長を理想に近づける方法です。今回は前者について説明します。

普通は食事や歯磨きの時以外に装着します。固定具を用いないと述べましたが、場合によってはアタッチメントと呼ばれる突起物（歯と同色で1〜2ミリ以内）や、ゴムを掛けるための小器具などを併用することもあります。固定された器具がない（少ない）ことにより、審美性、清掃性に優れた特徴を備えます。

マウスピース矯正はワイヤを用いる従来法と違い、基本的に歯に固定する装置がありません。では、どういう仕組みで歯を移動させるのでしょうか？ まず患者さんの歯列模型を作製し、そこからコンピュータ・シミュレーション技術を用いて、望まれる歯

ただ、どのような歯列にも対応できるかというと、そうではありません。まず、年齢的には混合歯列期など予測が困難なケースは不得手です。

また、歯の移動が大きいケースでは、従来法が向く場合が多いでしょう。ご自分では判断に悩むと思いますので、アライナーだけでなく従来法にも対応できる歯科医院で相談されることをお勧めします。

マウスピース矯正

回答者

紀伊 康信

大村市須田ノ木町
きい歯科矯正歯科
クリニック院長



質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒80521-89001、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。